

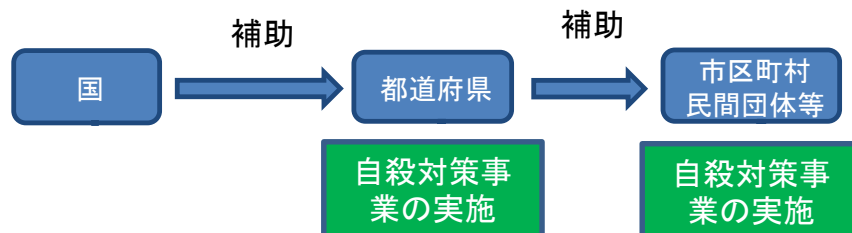
# 地域における自殺対策の推進（内閣府政策統括官（共生社会政策担当）自殺対策担当）

26年度補正予算要求額 **25億円**（新規）

## 事業概要・目的

- 我が国の自殺者数は、近年減少傾向にあるものの、依然として予断を許さない深刻な状況です。
  - ①若年層向け自殺対策  
②経済情勢の変化に対応した自殺対策  
③その他地域の実情に応じて強化すべき自殺対策
- について、地域の特性に応じた効率的な対策を後押しし、地方の自主財源とも組み合わせつつ、実践的・効率的な取組を行う地方公共団体や民間団体を支援することにより、地域における「自殺対策力」の更なる強化を図ります。

## 資金の流れ



## 事業イメージ・具体例

### <事業例>

（若年層向け自殺対策）

- ・若年層に対する訪問相談事業
- ・若年層向け相談窓口（電話、メール、SNSを活用するものを含む）の設置
- ・若年層の自殺対策に携わる人材を養成するための事業

など

（経済情勢の変化に対応した自殺対策）

- ・精神的ケアとも連携した経済・生活問題等に関する相談会の実施
- ・経済・生活問題に関する相談窓口の設置

など

（その他地域の実情に応じて強化すべき自殺対策）

- ・突発的な災害等により、自殺に対するリスクが高まった場合に対応するための訪問相談等の実施

など